

佐賀の元気をピックアップ
地域HOT通信

聖火リレートーチを吉岡徳仁さんがデザイン!



5つの炎が
中央でひとつとなり、
「希望の道」を照らします

東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレーで使うトーチに、佐賀県出身のデザイナー吉岡 徳仁さんのデザインが選ばれました。モチーフとなった桜の花は、吉岡さんが東日本大震災の被災地を訪れた際に、福島の子どもたちと描いた絵がヒントに。トーチの素材には、復興仮設住宅のアルミ建築廃材が約30%使用され、被災地の心の復興と平和への願いも込められています。オリンピック聖火は来年3月26日に福島県を出発して国内リレーがスタート。5月10日・11日に佐賀県内を回ります。新しい時代の聖火リレーは、トーチのデザインにも注目しながら楽しみたいですね。

新たに2件の「佐賀県遺産」を認定しました

魅力的な景観はふるさとの宝物です。県では、「景観が美しい地区」や「地域のシンボルとなっている建造物」など、22世紀へ残していくべきものを「佐賀県遺産」として認定し、その保存と活用を支援しています。今年5月、新たに2件を認定し、佐賀県遺産は53件になりました。それぞれにまつわる物語とともに、ふるさとに残る町並みや建物をお楽しみください。

認定 えいけいざんたいちじ
永溪山泰智寺 (鹿島市)

酒蔵通り近くにある鹿島藩鍋島家の菩提寺で、橋の先にある2階建ての山門が特徴的。山と川に囲まれたロケーションは、スケッチ大会の題材としても人気です。



認定 なかむらよう えもんやしき
中村與右衛門屋敷 (鹿島市)

旧七浦村長として村の発展に尽くした10代目中村與右衛門の住宅で、1910年に建築。その人柄と功績を偲んで保存会が発足し、演奏会や講演会の場としても活用されています。

詳しくは 佐賀県遺産 検索

都市計画課 ☎0952(25)7326

NEXT GENERATION

新しい佐賀をつくる若者たち

ネクストジェネレーション

ハウスみかんで地域の未来を切り拓く



うえの つとむ
上野 勉さん

1989年、唐津市浜玉町生まれ。ハウスみかんや柑橘類を育てる株式会社KARATSU TACHIBANAの代表取締役。先進的な果樹への環境制御技術の導入などが注目され、全国から視察者が訪れている。

ハウスみかんの生産量日本一を誇る佐賀県。上野さんはハウス内の温度やCO₂濃度などを「見える化」する“環境制御技術”を地域で初めて導入し、みかんの収量増加に成功。この取り組みが評価され、今年2月には「第58回全国青年農業者会議」のプロジェクト発表(園芸・特産作物部門)で最優秀賞となる農林水産大臣賞を受賞しました。

「5年前に亡くなった祖父が開発した『上野早生』の糖度と収量を増やし、毎日食べられる果物づくりがしたいですね。また、耕作放棄地を増やさない雇用型の農業経営を確立し、唐津で作ったものを他所で販売する“地産他消”で地域経済の一翼を担える存在を目指します」と熱く語る上野さん。今日のみかんの木々とともに地域を豊かに実らせるため、汗を流します。



みかんの様子を日々チェックし、大切に育てる上野さん。



2.7haのハウス内は、みかんに最適な環境が常に整っています。

04

KENSEI TOPICS

もうすぐパパになるみなさんへ

佐賀県版父子手帳を配布しています

子育てし大楽
“さが”

子どもが憧れる夫婦になるため
「SAGA PAPA POCKET BOOK」
ができました!



「残念なパパにならないため」の注意点や、「大切にしたい夫婦のコミュニケーション」、「ママにも知って欲しいこと」など盛りだくさん!



パパは
もちろん、
ママも
読んでね!

父子手帳や動画、セミナー日程などを掲載

佐賀 マイナス1歳 検索



プレパパ向け
セミナーも開催!

今年も県内各地で開催します。ご期待ください。



17カジ推進動画も公開中!

県では、妻の妊娠期(マイナス1歳期)から、男性に楽しみながら家事や育児に参画してもらうため、佐賀県版父子手帳「サガ パパ ポケットブック」を作成しました。県内全市町の母子手帳配布窓口で、母子手帳と一緒に配布。素敵なお知らせの極意など、役に立つ情報が満載です。また、男性の育児・家事参画を呼びかけるPR動画やプレパパ(妊娠期の妻を持つ男性)向けセミナーの開催などで男性のイクカジ(育児・家事)を応援しています。

詳しくは 男女参画・女性の活躍推進課 ☎0952(25)7062 ✉ danjo-katsuyaku@pref.saga.lg.jp

初めての『全国制覇』おめでとう!!

全日本アンサンブルコンテスト金賞!
“Blaze Symphonic Brass”

県内在住のアマチュア管楽器奏者によるアンサンブル(少人数の合奏団)“Blaze Symphonic Brass”が、今年3月に開かれた「第42回全日本アンサンブルコンテスト」で金賞に輝きました。2013年結成で、メンバーは現在9名。それぞれ仕事や家庭をもちつつ音楽に向き合い、佐賀県代表・九州代表としてその名のとおり「閃光」あふれる演奏を披露しました。県内で音楽に携わる人たちにとっても、大きな励みです。



演奏するメンバーのみなさん(札幌コンサートホールKitara)

©朝日新聞社

鹿島高校生が
eスポーツの全国大会で優勝!



いけだしんべい 池田 慎平さん まつもとこうき 松本 聖さん いとうけんよう 伊東 賢洋さん
うえまつりゅうや 植松 竜也さん 山口知事 なかはらあおい 中原 蒼惟さん

今年3月に開かれた「第1回全国高校eスポーツ*選手権(ロケットリーグ部門)」で、鹿島高校eスポーツチームが優勝しました。ロケットリーグは、3対3のチームに分かれ、ジャンプや飛行が可能なバトルカーを操作し戦うサッカーゲーム。学業と両立しながら練習を重ね、チームワークの良さで全60チームの頂点に立ちました。もともと海外を中心に人気のeスポーツ。これから佐賀で開かれる大会やイベントも注目です!

*コンピューターゲーム上で行われる競技